

1. FUJI 2. TAKA 3. CHALLENGE



# たかおか

発行：まちづくり協議会 編集：まちづくり新聞編集委員会 連絡先：まちづくりセンター (TEL71-3215)

## 鷹身工芸社 リニューアルオープン

鷹身工芸社は、一般企業では働くことが困難な人に、働く場を提供すると共に、知識や能力向上のために必要な訓練を行っています。

このたび、施設の老朽化に伴いリニューアルオープンしました。場所は、以前の場所から少し南(久沢 1028-1)で榎沢橋の北側です。

鷹身工芸社のお勧めは花の苗。11月にはお正月用の寄せ植えの予約も受け付けます。皆様ご利用ください。

TEL 0545-71-0105

▽元気に作業に取り組む皆さん



～戦後80年を迎えて～

# 「戦争の記憶」と「声」

今年は、1945年8月15日の日本の降伏から数えて80年の節目の年となります。しかし、長い年月が流れると、戦争を体験した人は少なくなり、遠い昔の出来事と感じるようになっていくのではないのでしょうか。「戦争の記憶」が風化していく中、体験した人の「声」は大変貴重なものとなっています。戦争の悲劇は、決して忘れてはならない教訓です。この80年の節目の年を、「戦争の記憶」や「声」に耳を傾け、考える機会にさせていただけたらと思っています。

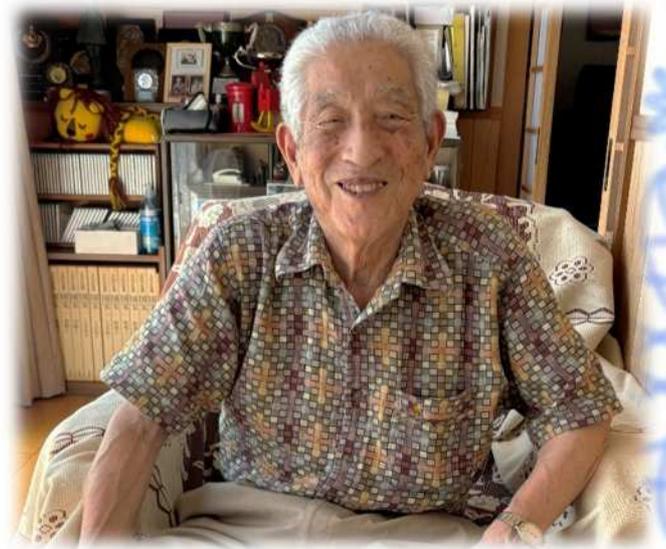
## 平井省吾さんの戦争体験

厚原在住の平井省吾さんは、1930年生まれで今年95歳を迎えます。中学生時代まで横浜市街地で過ごし、横浜大空襲を体験しました。平井さんは80年前の「戦争の記憶」と「声」を伝えることができる数少ない体験者です。平井さんの貴重な体験談に耳を傾けてください！

## 横浜大空襲の日

1945年5月29日、当時中学生だった平井さんが学校に行く準備をしていた時、警戒警報(敵機の接近を警戒する警報)が発令されたため、注意して放送を聞いていた。その後、空襲警報(敵機の接近や攻撃の可能性が高まった場合の警報)が発令され、不安と緊張の中自宅で待機していると、突然大きな音がして、焼夷弾(火災を起こして目標物を焼き尽くすための爆弾)が落とされているのが分かった。家の一部が燃えたため、防空壕に逃げようかと思ったが、防空壕の中で焼けてしまうかもしれないと思い、慌てて道路に逃げた。咄嗟の判断だった。燃え盛る炎と大量の煙、そして激しい熱風の中、懸命に警察署へ向かった。警察署は鉄筋の建物だったため、大勢の人が避難したが、逃げ惑い避難が遅れた多くの人々が焼け死んだ。警察署の窓から外を見ると、黒煙に覆われて街が燃えていた。アメリカ軍による横浜中心地に対して行われた無差別爆撃は、517機のB-29爆撃機と、101機のP-51戦闘機による焼夷弾攻撃で約8,000人～1万人の死者を出した。

警察署で一晩過ごした平井さんは、翌日外に出て愕然とした。建物は全て焼け、鉄筋の建物だけがぼつりぼつりと残っていた。横浜市街地は一変し、一面が焼け野原となっていた。自宅のあった場所に戻ってみたが、全て焼けて何一つ残っていなかった。思い出の写真も全て焼けてしまいショックだったと寂しげに話してくれた。



平井省吾さん

## 横浜から静岡へ

横浜大空襲の日、平井さんの母は実家(鷹岡)に看病に行っており、当時15歳だった平井さんは、1人で空襲の日を乗り切った。翌日は電車が運行していたため、心配して戻ってきた母と再会できたことも、その日のうちに鷹岡へ向かえたことも幸いだった。駅まで向かう間、性別も分からないほど真っ黒になった遺体、焼け焦げて原型が分からない遺体の間を進んだ。軍隊がトラックに遺体を投げ込む光景も見た。戦争の悲惨さを目の当たりにした。当時の光景は、今でも鮮明に残っているという。

## 平井さんの想いと願い

戦火を逃れ食糧難を乗り越え、よく生き延びた。戦争は本当に悲惨な体験で忘れられない。戦争より残酷で悲惨なものはないし、戦争はもう二度と体験したくない。今の日本は平和。この平和な環境をずっと守って行って欲しいと願っている。どんな理由があっても戦争は起こしてはいけない！絶対に！

戦争を体験した人の「声」はとても力強く感じた。

## そうだ!!

# 「携帯トイレ」も 備蓄しよう!



### 災害用トイレの例

携帯トイレの種類は  
おおまかに2パターン

家庭で備えるなら  
コレ!

写真提供：特定非営利活動法人日本トイレ研究所、富士市



吸水シートが袋の中に  
ついてくるタイプ



粉末状の凝固剤で  
固めるタイプ



携帯トイレ



簡易トイレ(電源必要)



簡易トイレ(電源不要)



マンホールトイレ



仮設トイレ(組立て型)



仮設トイレ(ボックス型)



トイレトレーラー(富士市)



自己処理型トイレ

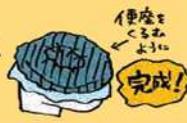
### 携帯トイレの 使い方



①便座を上げて、  
ごみ袋(大きめの)  
をかぶせる



②便座の上から携帯トイレの袋をかぶせる  
※はずれないよう携帯トイレの袋のふちを  
便座の下にくるむようにしてはさむ



③使用後、携帯トイレの袋のみ  
はずして口をしぼる



④密閉できる容器や袋に入れ、  
一般ごみと分別して保管

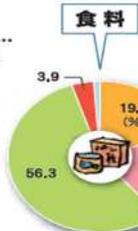
排泄物の搬出方法は各市町が示すルールに従いましょう。

### 県民意識調査

備え  
ある?

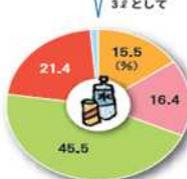
Q.食料・飲料水・トイレ...  
いま、家にある備えは  
あなたの家族の  
何日分ありますか?

- 7日以上
- 4~6日分
- 1~3日分
- 備えていない
- 無回答



#### 飲料水

1人1日  
3Lとして



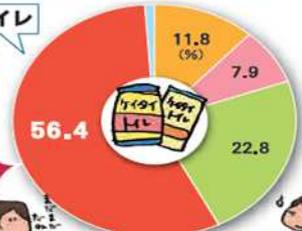
#### 携帯トイレ・簡易トイレ

1人1日6回として

水や食料の  
備蓄に比べ...

半数以上の人  
が  
トイレの備えを  
していない

のが現状です



体育館にも  
公民館にも  
トイレ  
あるし...

べつに  
個人で備えなくても...  
避難所に行けば  
何とかするんじや  
ないの?

## いいえ!

避難所に行けば、快適なトイレを  
使えるとは限りません...

甘い



避難所の  
トイレの水が  
流れない!



トイレのルールが  
決まっていない!  
そのまま使うと...



やがた...

携帯トイレの備えや  
ルールが徹底された  
避難所なら...



安心して  
トイレに  
行ける!

安心

\* 写真提供：特定非営利活動法人日本トイレ研究所

# シリーズ 直撃インタビュー VOL.36

シリーズ第36弾の今回は、今年度、鷹岡地区まちづくり協議会会長に就任した鈴木 孝治(すずき たかはる)さんに登場を願い、Q&A方式で就任の感想やこれからの取り組みなどについて、お聞きしました。

まちづくり協議会長

## 鈴木 孝治 さん

**Q…まずは、わがまち「鷹岡」の魅力はどこにあると思いますか。またお気に入りのスポットを教えてください。**

A…戦国時代、武田信玄が駿河に侵攻し、鷹岡あたりまで来たら、急に海が見え、「開けた場所だ」と感嘆したのではないかと想像します。

一方で、現代。東京等には新幹線に乗ればすぐ。大都会の匂いも感じられる田舎。都会と田舎、中間の人のつながりのある地域で、鷹岡は人が人として住むのには快適度の高い地域なのではと思います。そこが魅力かな。

お気に入りの「富士西公園」。先日、小学生と話したら、富士西公園がなぜできたか知りませんでした。歴史を伝えるのも我々の年代の仕事です。

**Q…協議会会長に就任されての感想、現在のお気持ちをお聞かせください。**

A…まずは、前任の故遠藤会長の偉大さに圧倒されています。遠藤さんは、平成22年に生涯学習推進会の会長に就任して以来、平成24年には厚原西区長、平成30年には鷹岡地区の区長会長、さらには令和3年からは兼任でまちづくり協議会長も務めていらっしゃいました。人格的にも温厚篤実、優しさにあふれ、まさに鷹岡地区のまちづくりにおけるレジェンドです。コロナを経ても毎年人々の笑顔が増している「さくら祭り」の盛況や安全安心なまちづくりは、遠藤さんの成果にほかなりません。私なんか、とても跡を継げるものではないなと実感しています。

**Q…まちづくり協議会の課題と取り組みについて伺います。合わせて、抱負・意気込みなどもお聞かせください。**

A…昨年度実施された鷹岡地区全住民アンケートからは、皆様のニーズを知ることができました。今後の事業計画に大いに反映したいと思います。その中で、まちづくり協議会の名前と活動内容をある程度知っ

ている人は、たったの16%でした。まずは、組織の強化と周知を進めたいと思います。

まちづくり協議会は区長会や生涯学習推進会、福祉推進会の皆様と手を携え、少子高齢社会で必要とされる支援やコミュニケーションの構築が重要だと考えています。

### 鷹岡地区に公共交通を導入したい

その具体策として、日常生活の支援となる公共交通（コミュニティバスやデマンドタクシー）を皆様に提案したいと思います。鷹岡地区や丘地区の西側部分の買い物や通院などに、だれでもが低額で使用できる交通手段です。御意見をお寄せ願います。

また、まちづくりセンターの指定管理者制度への移行のことがあります。指定管理者となることは、まちづくりセンターを私達が管理する「鷹岡城」とすることです。メリットもあればデメリットもあります。それらを踏まえて慎重に検討していこうと思います。

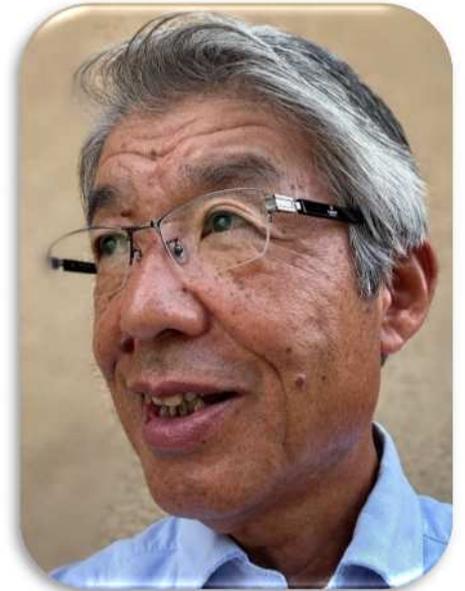
**Q…最後に、地域の皆さんに向けてメッセージをお願いします。**

A…NHKの朝ドラ「あんぱん」で戦前・戦後の不条理な世の中が描写されていました。現代は少子高齢化が取り沙汰されていますが、先人の皆様の苦勞の上に成り立っており、基本的な生活は進歩しています。

皆様一人ひとりにほんのチョッピリ力を貸していただければ、より良い鷹岡となるとと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

**Q…プロフィールをお願いします。**

A…昭和30年生まれで鷹小・鷹中の卒業生です。家は鷹岡本町一區で、春から秋は半日程度農業に従事しています。趣味は野菜栽培。小6から現在までボーイスカウト富士第8団に所属しています。日常生活で「互いに認め合う」事を大切にしています。



## 1 市民・1 ボランティアで未来を築こう

# 総会〈2025〉

## 4 月 17 日 福祉推進会総会

鷹岡地区福祉推進会の「令和 7 年度総会」が 4 月 17 日、鷹岡まちづくりセンターで開かれ、本年度役員体制及び事業計画・収支予算等が採決された。

また今年度も地域福祉の向上に会員一丸となって取り組むことを確認しました。

総会での決定事項は次の通り。

- さくら祭りに協力(4 月 5 日)
- 地区文化祭に協力(10 月 19 日)
- 防災(避難者管理班研修(10 月 19 日))
- ふれあい訪問(4 地区で 11 月中に実施予定)
- 世代間交流事業[まゆ玉作り](1 月 9 日)
- サロン交流会の開催(1 月 22 日)
- 福祉研修会(2 月 19 日)
- 福祉施設への支援[鷹身工芸社に友愛訪問](毎月)
- 鷹小 CS ボランティア活動(随時)
- 見守り活動(随時・重点日 毎月 5 日)
- 地域ケア会議への参加(随時)
- このほか市主催福祉関連事業に参画協力。

\* 「本年度の予算総額は 49 万 3 千円」を計上、承認されました。

\* 本年度の役員体制は次の通りです。「敬称略」

【会 長】 佐野康雄(元民生児童委員会会長)

【副会長】 井出たまみ(民生児童委員)

【企画委員長】 川田和豊(厚原西区)

【会 計】 赤池芳(入山瀬天王町)

【監 事】 大竹輝徳(久沢北 区長) 植松おみえ(民生児童委員)

## 5 月 9 日 生涯学習推進会総会

生涯学習推進会の「令和 7 年度総会」が 5 月 9 日、鷹岡まちづくりセンターで開かれ、役員人事では渡邊敏会長が退任し、後任に副会長の後藤敏己氏を選出したほか、今年度も、本部と総務、成人教育、青少年育成、安全教育、体育保健、の各々がそれぞれ目標を定めた上で事業を計画、予算が決まりました。

イベント関係では「第 54 回地区文化祭」を 10 月 18 日(土)19 日(日)「第 5 回ウォークラリー」を 11 月 16 日(日)に開催、このほか、7 月 9 日(水)に保護司会鷹岡支部と協調しての「朗読と講演の夕べ」、12 月 20 日(土)「クリスマスミュージカル」を、さらに県下一斉補導に呼応してのパトロールを 7 月 18 日(金)と 12 月 19 日(金)に開催することを決定しました。

さらに、健全で明るい人間関係と体力づくりを推奨するために“エンジョイスports”の場づくりにも引き続いて取り組み、各種スポーツ大会の開催や、大会への参加促進を図る手段として各種スポーツ教室も開くことになっています。「本年度の予算総額は 350 万 7454 円」

役員体制は次の通り。※副会長などのカッコ内は担当部、支部長のカッコ内は担当区です。「敬称略」

【会 長】 後藤敏己(入山瀬西)

【副会長】 佐野周司(体育保健部) 村松由美子(青少年育成部)、戸田照栄(総務部) 赤池正興(会長付)

【支部長】 渡邊敏彦(厚原西) 太田敏章(久沢東)

山崎哲男(久沢西) 細川正明(久沢南) 村松辰信(久沢北) 若月義憲(本町 1) 佐野嘉昭(本町 2) 西村誠(本町 3) 杉山浩正(入山瀬東) 前島正男(入山瀬西) 道越義朗(入山瀬天王町) 前田恵実(入山瀬久保)

【監事】 望月武彦(本町 2) 加藤誠(入山瀬天王町)

【会計】 赤池正興(厚原西) 鈴木治男(本町 1)

【部長】 戸田照栄(総務部) 鈴木治男(成人教育部)、久能広樹(青少年育成部) 高塚資雄(安全教育部) 望月栄志(体育保健部)

生涯学習推進会総会において、永年この会に貢献された、渡邊敏さん(入山瀬東)、勝亦文雄さん(久沢東)、小山智津子さん(厚原西)に感謝状が贈呈されました。

## 5 月 16 日 まちづくり協議会総会

鷹岡地区の各種団体で組織する鷹岡まちづくり協議会の「令和 7 年度総会」が 5 月 16 日、まちづくりセンターで開催され、委員 78 名の内、49 名が参加した。

会長には(故)遠藤晃氏の後任に鈴木孝治氏(本町 1 区)を選任し、承認された。

新任の挨拶に立った鈴木氏は「まちづくり協議会の活動は米作りに似ている、役員の皆様と信頼関係を築き、皆様と協力し合い、皆様と美味しいおむすびを食べたいですね」と述べ、協力を呼びかけた。

総会で決定した本年度の主な事業は、「第 37 回さくら祭り」、市長との対話集会である「行政懇談会」(10 月 14 日)、「まちづくり講演会」(期日、内容は今後決定)、環境整備事業「潤井川清掃活動」(11 月 9 日)など順次開催されていきます。

まちづくり協議会全体事業のほかに、8 部会(子ども、安全、福祉、環境、体育、文化、広報、防災)では、部会単位の事業に取り組んでいきます。本年度役員体制は次の通りです。「敬称略」

【会 長】 鈴木孝治(本町 1 元区長)

【副会長】 稲葉育正(区長会長)、後藤敏己(生涯学習会長)、佐野康雄(福祉推進会長)

【理 事】 渡邊吉光(厚原西区長) 佐野孝光(久沢東区長) 小林伸年(久沢南区長) 大竹輝徳(久沢北区長) 宇佐美洵子(入山瀬東区長) 井出和延(入山瀬西区長) 加藤誠(入山瀬天王町区長) 加藤みち子(入山瀬久保区長) 遠藤政美(本町 1 区長) 望月武彦(本町 2 区長) 影島俊昭(本町 3 区長) 村松由美子(生涯学習副会長) 戸田照栄(生涯学習副会長) 赤池正興(生涯学習副会長) 井出たまみ(福祉推進副会長) 小澤眞澄(民生児童委員会会長)

【会 計】 井出康裕(入山瀬西元区長)

【監 事】 影島俊昭(本町 3 区長) 佐野周司(生涯学習副会長)

【事務局】 大和田長志(入山瀬久保) 篠原公一(久沢東) 鈴木克己(入山瀬東) 石川博久(久沢南) 小林誠次(久沢北) 佐野誠一(入山瀬久保) 井出康裕(入山瀬西) 浅野保司(久沢南) 海野洋一(本町 1) 久能広樹(久沢西) 佐野周司(厚原西) 戸田照栄(入山瀬久保) 赤池正興(厚原西) 井出たまみ(入山瀬西) 植松貞治(久沢南) 一条義浩(厚原西) 影島俊昭(本町 3) 鈴木治男(本町 1) 高塚資雄(久沢東) 望月栄志(入山瀬久保) 村松由美子(久沢北)

# 町の話

## 『朗読と講演の夕べ』

—朗読と講演に心ほどけるひととき—



主催者の挨拶

令和7年7月9日、鷹岡まちづくりセンターにて「朗読と講演の夕べ」が開催された。本催しは、第75回「社会を明るくする運動」および「令和7年度青少年の非行・被害防止強調月間」

の一環として、富士市保護司会鷹岡支部と更生保護女性会の主催により実施された。第1部では、更生保護女性会による活動報告と朗読、鷹岡生涯学習推進会 青少年育成部から、地域に根ざした見守りと支援活動の報告が行われた。



石上博國氏

続く第2部では、碧雲寺住職・石上博國氏による講演「生き甲斐のある毎日」が行われた。講師は、人生において本当に求められるものは金銭や地位ではなく、「優しさと感謝の心」であると語り、新幹線での体験やバナナの思い出を交えて、思いやりがもたらす日常の幸福について静かに問いかけた。

犯罪や非行のない社会づくりを目指す活動の背景とともに、地域の人々が改めて“生きる意味”に向き合う貴重な夜となった。

## 早朝の草取りに 18名が参加

— 協力で庭がすっきり —



草刈り

7月21日午前7時から8時45分にかけて、鷹岡まちづくりセンターの庭で草取りが行われ、地域から18名が参加した。気温は26℃～27℃と

やや蒸し暑い中、参加者は汗を流しながら協力して作業に励んだ。この取り組みは、鷹岡まちづくり協議会と鷹岡区長会の合同開催によるもの。公共施設の環境整備を通じ、地域の連携とまちづくりへの思いが感じられる時間となった。

## ひとりで草取り、地域への想いを込めて

鷹岡まちづくりセンターの庭で、6月から草取りを続ける方がいる。萱が茂る様子に「地域のことは自分たちで」との思いで始めたという。



清久さん

6月は10日ほど、7月も同じくらい活動。「たまには追いつかない」と定期的に通い、午前8時半から11時半まで作業する。

「今の場所が片付いたら、無理せず続けたい。ボランティアは気持ちがいいです」と語る姿に、静かで力強い地域愛がにじむ。

## インフォメーション

### フレパママ先輩パパママ交流会のご案内

これから迎える出産、育児に妊婦さんは期待と不安でいっぱいではないでしょうか？



グルプトーク

ネットでは得られない情報を先輩パパママから聞いてみましょう！先輩パパママは同世代のお子さんを持つパパママと情報共有や交流ができる機会です！

日時：令和7年10月16日（木）午前中

場所：子育て支援センター「トライアングル」

（北西部児童館内）

対象：富士市在住の妊婦さんとパートナー・

1歳までのお子さんをもつパパとママ

※パパママのどちらかだけでも大歓迎！

内容：\*社会資源の紹介

\*赤ちゃん体操

\*絵本読み聞かせ

\*グルプトーク

\*児童館内の見学



本の読み聞かせ

## 編集後記

今年度より編集を担当します。町内会役員歴は十数年、自主防災にも関わってきました。「いざという時に慌てない町」を目指し、防災や地域の話題をわかりやすくお届けできればと思っています。(S.K)